Hisense ハイセンス
life reimagined

ハイセンス 冷蔵庫	2015年 / 夏

暮らしを楽しむ、ちょっとリッチな 高性能 227Lをお手軽に！

ノンフロン R600a採 用

省エネ設計 達成率 155%

大容量 冷蔵室 174L

収納性が タップリ
奥行き・野菜ケースの高さ
ドアポケットも
タップリ！

227L

HR-B2301 シルバー

オープン価格※ ＊＊＊

2010年省エネ基準達成率 155%

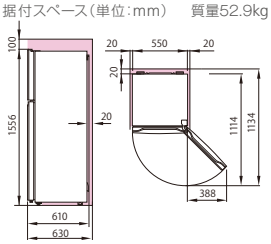
年間消費電力量（50Hz／60Hz） 287kWh/年

06年新測定方法（JIS C 9801-2006年）

静音 約25dB(A)※1

幅550×奥行610×高さ1,556 (mm)

据付スペース（単位：mm） 質量52.9kg



は最小必要設置スペースで年間消費電力量の測定条件での寸法とは異なります。設置条件により若干異なることがありますので10mm程度余裕をとってください。

※1 JIS C 9607規定の騒音試験による（周囲温度20°C 安定運転時）

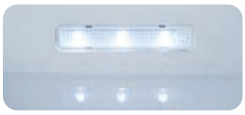
冷凍室 53L

冷蔵室 174L

使ってベンリな HR-B2301 おススメ ポイント

ファン式自動霜取

省エネで奥も明るい LED照明



奥行きのある タップリ収納

お掃除しやすい 強化ガラス製棚

整理しやすい フレッシュケース

本カタログ掲載商品の価格には、配送費、設置調整費、アース・工事費、使用済み商品の引き取り等の費用は含まれておりません。また、冷蔵庫を廃棄する場合は家電リサイクル法に基づく収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）が必要になります。※オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。印刷物ですので、実際の色とは若干異なる場合があります。お買い求めの際には店頭でお確かめください。また、見る角度や照明により、色のイメージは微妙に異なります。

www.hisense.co.jp

ネーミングライツ：Hisense Arena（オーストラリア）
2008年からの契約、新たに3年間再延長し2017年まで

ハイセンスグループについて

ハイセンスグループは、
設立以来「最高の技術、最高の品質、最高のサービスをもってグローバルブランドを創造する」を経営理念に、
強い研究開発実力と優秀なグローバル経営マネジメントチームワークを基礎に、最新の通信技術と人工知能システム、デジタル・マルチメディア技術および家電、通信、不動産などの分野を網羅した多角化経営を確立しています。

現在、世界の約130の国と地域で活動しており、毎年世界で4000万人以上のお客様にハイセンス製品が選ばれています。

ブンデスリーガのFCシャルケ04の公式スポンサーです。（2015年6月現在）

オーストラリアでは、オーストラリア最大のスポーツイベントの1つであるオーストラリア・オープン（全豪オープン）と全豪オープン・シリーズのトーナメント、ブリスベーン・インターナショナル、
アデア・インターナショナル・シドニー（シドニーオープン）の公式スポンサーです。（2015年6月現在）

ハイセンスグループの、2014年生産台数は冷蔵庫約1000万台、テレビ約1400万台で、グループ全体の売り上げは約160億ドル（約1.9兆円）のグローバル企業です。

●冷蔵庫を正しく上手にお使いいただくために。

正しい設置のしかたについて

- **設置スペースについて**
  放熱が悪いと冷却力を弱め、余分な電気代がかかる原因になりますので冷蔵庫の側面、背面及び上部などに放熱スペースが必要です。必要な放熱スペースについては各機種ごとに記載してあります。
- **直射日光や発熱物の近くは避けて**
  風通しのよい所で周囲に隙間をとって
- **水平で丈夫な床に**
  不安定に設置すると振動や騒音の原因となります。水平で丈夫な床に設置し、ガタつく時はアジャスターで安定させてください。
- **水気、湿気の多い所は避けて**
  流し台の横など、水気や湿気の多い所に設置すると、絶縁不良やサビの原因となりますので避けてください。
- **冷蔵庫専用の単独コンセントを**
  タコ足配線は事故・故障の原因となります。
- **家庭用冷蔵庫は過酷に使用される業務用には適しません**
  業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。

省エネのための上手な使い方

- **冷蔵庫の周囲に適当な隙間をあけて**
  冷蔵庫の周囲に隙間がほとんど無い状態で設置すると、放熱ができず、電気のムダになります。
- **傷んだドアのパッキングは取り替えて**
  傷んでいる隙間から冷気がもれて電気のムダになります。名刺等をはさんでズリ落ちるようでしたら、パッキングを取り替えてください。
- **ドアの開閉は少なく、手早く**
  ドアの開閉が多いと冷気が逃げてムダです。
- **食品の詰め込みすぎは禁物**
  食品を詰め込みすぎると、冷気の流れが悪くなり庫内が均一に冷えず、余分な電気を消費します。適当に隙間をあけてください。
- **熱いものはさましてから**
  熱いものを入れると、庫内温度が上昇し、周りの食品温度も上がってしまいます。

冷蔵庫の内容積について

定格内容積は日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具なしに外せる棚やケース等を、外して算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースを含みます。

食品の貯蔵について

- **冷蔵室、冷凍室を過信しないで**
  食品類は、冷蔵・冷凍保存する場合でも時間の経過とともに劣化します。新鮮な食品を選び、早目にお召しあがりください。
- **アイスクリームの貯蔵は**
  乳脂肪分の多いアイスクリームは－18°C程度の冷凍室でもカチカチには凍りません。
- **周囲温度が5°C未満になったとき**
  冷凍室温度調節レバーが「冬期」でも冷凍室は十分に冷えません。
- **冷蔵庫の食品凍結についてのご注意**
  次のような場合、冷蔵室の食品が凍結することがあります。
  ① **周囲温度が5°C未満になったとき**
  ② **水気の多い食品（豆腐、野菜、果物）を棚の奥の方に置いたとき**
  ③ **熱いものをそのまま入れたとき**
  自動温度調節に故障が生じ、冷えすぎたり、食品の凍結の原因になります。
- **食品は密閉容器やラップを使って保存してください**
  臭いが移らず乾燥も防げます。

冷凍室の性能について

冷凍室の性能は記号によって区分表示しております。記号ごとの性能は日本工業規格（JIS C 9607）に規定された試験条件で試験したときの冷凍負荷温度（食品温度）が、次の表のようになるものをいいます。ただし、貯蔵期間は食品の種類、冷凍室に入れるまでの温度、使用条件などによって違いますので、一応の目安としてご覧ください。

■冷凍室の性能

記号	ワンスター（＊）	ツースター（＊＊）	スリースター（＊＊＊）	フォースター（＊＊＊＊）
冷凍負荷温度（食品温度）	−6°C以下	−12°C以下	−18°C以下	
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約1週間	約1カ月	約3カ月	

●JISの試験方法は次のとおりです。
（1）冷蔵室内温度が0°C以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節ダイヤルを調整して試験します。
（2）電気冷蔵庫、または電気冷凍庫を据え付けてある部屋の温度が、15～30°Cの範囲にあるのを基準にしています。冷凍室定格内容積100Lあたり4.5kg以上の食品を24時間以内に－18°C以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

冷蔵庫の消費電力量について

- 年間消費電力量は、JIS C 9801（2006年版）で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
- 使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、扉開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使い方等により変動する場合があります。
- その他の消費電力量測定中の条件（冷気強制循環方式）の変更：より使用実態に近い状態で消費電力量を測定するため、冷蔵室及び冷凍室それぞれの容積に応じて水の入ったペットボトルなどを入れたり、自動製氷機能、脱臭機能等の付加機能を作動させることにしました。

※冷気自然対流方式の場合は、扉開閉は行いません。

■年間消費電力量測定方法

	JIS C 9801（2006年版）消費電力量測定方法			
種　類	冷凍冷蔵庫		冷蔵庫	冷凍庫
	「スリースター」「フォースター」機種			
庫内温度	冷凍室	冷蔵室	冷蔵室	冷凍室
	−18°C以下	4°C以下	4°C以下	−18°C以下
扉開閉回数※	8回／日	35回／日	35回／日	8回／日
周囲温度	30°C 及び 15°C			
周囲湿度	30°C測定時：70 ±5% 15°C測定時：55 ±5%			
消費電力量の表示	年間消費電力量（kWh／年） 周囲温度30°C測定による1日当たりの消費電力量180日分と周囲温度15°C測定による1日当たりの消費電力量185日分の合計			

安全に関するご注意

●ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。●水のかかる所には冷蔵庫を設置しないでください。絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。●湿気の多い所・水気のある所に冷蔵庫を据え付けるときには、アース・漏電遮断器を取り付けてください。故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース・漏電遮断器の取付けは販売店にご相談ください。●冷蔵庫には医薬品や学術試料などは入れないでください。家庭用冷蔵庫では温度管理の厳しいものは保存できません。●地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をしてください。振動により冷蔵庫が転倒し、けがの原因となります。●エーテル、ベンジン、アルコール、ライターのボンベなどの揮発性、引火性のあるものは貯蔵しないでください。爆発の危険性があります。

愛情点検

★長年ご使用の冷蔵庫の点検を！　●冷蔵庫の補修用性能部品（冷媒を含む）の保有期間は、製造打ち切り後9年です。

こんな症状はありませんか

- ●電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ●電源コードに深い傷や変形がある。
- ●焦げ臭いニオイがする。
- ●冷蔵庫底面にいつも水がたまっている。
- ●ビリビリと電気を感じる。
- ●その他の異常や故障がある。

異常があればご使用中止　事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

保証書に関するお願い
●ご購入の際は、ご購入年月日、販売店名などの所定事項が記入された「保証書」を必ずお受け取りになり、大切に保管してください。
●「製造番号」は、安全確保上重要なものです。ご購入の際は、商品本体に「製造番号」が表示されているかお確かめください。

●このカタログに掲載の商品は国内用です。●機種によっては品切れの場合があります。●商品のデザイン、定格、仕様、補修用性能部品等は改良等のため、予告なく一部変更することがあります。●印刷物ですので、実際の商品の色調とは多少異なる場合があります。

サポートセンター

フリーボイス 0120-033-973

FAX 050-5529-0574（有料）

平日（月～金）9：30～18：00（土日、祝祭日、年末年始を除く）

※お電話がつながりにくい場合には、お手数でございますがメールまたはFAXでお問い合わせくださいますようお願いします。返信は上記営業時間内になります。お問い合わせ内容によっては、若干お時間をいただく場合がございます。

メールでのお問い合わせは下記をご参照ください。
http://www.hisense.co.jp/support.html

●本窓口などで取得致しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談およびサポートなどへの対応を目的として利用し、適切に管理します。●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確に回答するため、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
※弊社の「個人情報保護に関して」は下記をご参照ください。
http://www.hisense.co.jp/privacy/index.html

このカタログの内容は2015年6月現在のものです。

省エネ性マーク

このマークは、省エネ性能を表し、達成機種は緑色、未達成機種はオレンジ色のマークになります。商品をお選びになる時のご参考にしてください。「省エネ基準達成率」及び「達成率」は、省エネ法に定められた2010年度基準に対する、達成率を示しています。%の数値が大きいほど省エネ性が優れています。

J-Moss グリーンマークに適合

「J-Moss」とは、電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）このカタログに記載されているすべての商品は、特定化学物質の含有量が基準以下であることを示す「J-Mossグリーンマーク」に適合しています。詳しくは当社ホームページ（http://www.hisense.co.jp）でご確認ください。

お買い求めは当店へ

Hisense
ハイセンスジャパン株式会社　〒101-0051　東京都千代田区神田神保町3丁目10番地ハイセンスビル
ハイセンスジャパン ホームページ　http://www.hisense.co.jp
製品およびサービス・サポートに関するお知らせはこちら　http://www.hisense.co.jp/support.html

HS-R002